

教育研究業績書

令和2年5月1日			
氏名 福泉 博子 印			
認定を受けようとする課程における担当授業科目			
領域及び保育内容の指導法に関する科目	大学が独自に設定する科目	教育の基礎的理解に関する科目	特別支援教育に関する科目
	・音楽表現の探究（単独）		
教育上の能力に関する事項			
事項	年月	概要	
1 教育方法の実践例	平成19年4月～現在	「音楽」の授業にてピアノ指導を行い、学生の演奏力向上につながる指導を行った。	
	平成22年4月～現在	「音楽表現」の授業にて歌唱法を指導する。学内行事（七夕会）等で演奏することの歌（合唱）の指導を行う。	
	平成23年4月～現在	「ピアノA」「ピアノB」の授業にてピアノ演奏法に特化した授業を行った。	
	平成27年4月～現在	「音楽」の授業にてクラスを初級・上中級者に分け、学生の習熟度に合わせた授業を実施した。音楽基礎知識や楽典をはじめ、実習園や地域の保育園・幼稚園で活用されている生活の歌を中心に授業を展開し、読譜力・弾き歌いの向上につながる授業を行った。	
	平成28年9月～	音楽表現にて、ドレミパイプやミュージックベルを取り入れる。	
	平成30年4月～現在	音楽の授業でサウンド・エデュケーションを取り入れ、音を聴く、感じる、表現する授業を行い、幼児との遊びや活動につなげる授業を展開した	
	平成27年9月～現在	幼稚園等で行われる音楽会の組み立て方や、楽器の演奏法・歌唱法を教授した。学内行事（クリスマス会）に向けて、「クリスマスの日」をテーマにミニ音楽劇を作成した。子ども文化演習「劇」において、身体表現、造形表現の教員と共に創作劇の授業を展開し、作品を作り上げる難しさや、協働、コミュニケーションの大切さを伝える授業を行った。	
	平成27年9月～現在	スキルアップセミナーにてコードを使った伴奏法を指導した。学生の習熟度に合わせた伴奏法を用い、童謡やこどもの歌の伴奏部分を学生に作曲、編曲させた。また子供の歌をテーマにした曲作りの授業も行った。	
	平成30年9月～	ゼミにて「クマと森のピアノ」「ブレーメンの音楽隊」を題材に音楽を録り入れた音楽絵本の制作を行った。	
	2 作成した教科書・教材	平成28.29	ピアノ演奏や歌唱に必要な音楽基礎知識や実習や地域の保

様式第4号(教員個人に関する書類)

	年4月 平成29年4月	育園・幼稚園で使われている生活の歌をまとめた「やまたん音楽テキスト」を作成し、活用している。 学生の自主学習の目安となるように、バイエルなどの教則本や「生活の歌」「季節の歌」等の子どもの歌を難易度順に構成した「ピアノ進度表」を作成し、活用している。
3 教育上の能力に関する大学等の評価		
4 実務の経験を有する者についての特記事項	平成27年12月 平成28年2月 平成28年6月 平成31年1月	富士見高校において、幼児のための音楽の出前授業を行う。 寄居城北高校の職業別体験学習において、幼児のための音楽の出前授業を行う。 鳩山高校の大学授業体験講座において幼児のための音楽「歌って叩いて音あそび」の出前授業を行う。 鳩山高校の大学授業体験講座において幼児のための音楽「ドレミパイプで音あそび」の出前授業を行う。
5 その他		特記事項なし
職務上の実績に関する事項		
1 資格, 免許	平成6年3月 平成6年3月	中学校教諭一種(音楽)免許状(平6中1普第13337号東京都教育委員会) 高校教諭一種(音楽)免許状(平6高1普第13358号東京都教育委員会)
2 学校現場等での実務経験	10年	山村学園短期大学非常勤講師(平成19年4月~平成27年3月) 山村学園短期大学講師(平成27年4月~現在に至る)
3 実務経験を有する者についての特記事項	平成27年11月 平成28年7月 平成28年11月 平成30年9月 平成30年10月	山村学園短期大学公開講座「家族で歌おう 子どものうた」を開講し、講師を務めた。明治の唱歌、大正時代の童謡に始まり、昭和初期、戦時中、また平成に至るまで、時代背景と共に流行してきたこどもの歌を参加者に教授した。(全2回) 鳩山町教育委員会主催、子ども大学はとやまにて、「音の始まり、音楽の始まり」を開講し、講師を務めた。音や音楽がどのようにして生まれたのかを体で体感しながら学ぶ授業を行った。 山村学園短期大学公開講座「合唱を楽しもう~心のハーモニーを奏しよう~」を開講し、講師を務めた。「紅葉」「里の秋」を合唱しながら、発声、呼吸、筋肉の使い方の指導を行った。 NPO法人高齢社会をよくする女性の会「第37回全国大会 in 川越」第5分科会「住民主体のまちづくり~小江戸川越歴史を紡ぎ奏でるまち」のパネリストとして参加。川越での童謡唱歌の普及推進の活動や研究についての発表を行った。 山村学園短期大学公開講座「合唱講座~心の繋ぐハーモ

様式第4号(教員個人に関する書類)

	月	ニー〜」をウェスタ川越小ホールで開講した。参加者は50名を超え「大地讃頌」「翼をください」を合唱しながら、発声、呼吸、筋肉の使い方の指導を行った。
4 その他 【コンクール・オーディション入選暦】	平成13年3月 平成13年8月	東京国際芸術協会オーディション合格 ソレイユ音楽コンクール入選 入選者コンサートに出演(東京文化会館)
【主な演奏歴】	平成24年3月 平成2年10月～現在 平成24.25.26.27年12月 平成25年9月 平成26年1月 平成27年1月 平成26年1月 平成27年12月～現在 平成26年7月 平成27年8月 平成28年3月	川越市・川越市合唱連盟主催、歌劇『カルメン』メルセデス役で出演 「童謡唱歌フェスティバル IN 川越」(第7回～第12回)童謡・唱歌の普及推進を目的とした演奏会を開催する。企画演出、指導、演奏を行う。 キャメロットヒルズ主催、クリスマスコンサート出演 オータムコンサート出演(自主公演) 「万霊節」「ゆく春」 歌劇『蝶々夫人』より あの桜の小枝を揺さぶって 歌劇『海賊』より 無邪気なほほえみと 他 「ニューイヤーガラコンサート IN 川越」出演 「すてきな春に」歌劇『アドリアーナ・ルクヴルール』より 私はおとなしい下僕です 「ニューイヤーガラコンサート IN 川越」出演 歌劇『ジェンニ・スキッキ』より 私の愛しいお父様 歌劇『アイダ』より 勝ちて帰れ 小江戸川越第九の会主催演奏会 「土の歌」合唱指導者として参加 ベートーヴェン「交響曲第九番」合唱指導者として参加 キャメロットヒルズ主催、サマーコンサート出演 キャメロットヒルズ主催、サマーコンサート出演 川越市施設管理公社設立25周年記念演奏会に出演

担当授業科目に関する研究業績等

担当授業科目	著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行年月	出版社又は発行雑誌等の名称	概要
音楽表現の指導法(複数)	(教育実践記録等) 1.保育者養成の実習で求められるピアノのスキルに関する一考察	共	平成29年3月	山村学園短期大学紀要27号	山村学園短期大学保育学科の実習において実習生がどのような曲を演奏し、どのような技術レベルで演奏しているかを調査し、実習準備指導(ピアノ)の課題を明確化した。 (pp:85~94) 著者:橋本淳一、福泉博子

様式第 4 号 (教員個人に関する書類)

<p>2. 童謡唱歌演奏会における参加年代調査と演奏曲目調査からの一考察</p>	<p>単</p>	<p>平成 29 年 3 月</p>	<p>山村学園短期大学紀要 27 号</p>	<p>童謡唱歌の普及推進活動をしている中で、参加年代や好まれている曲目を調査し、<u>童謡唱歌が歌われている理由、子どもにどのような影響を与えるかを考察した。</u> (pp : 37 ~ 49)</p>
<p>3 本学におけるピアノの取り組みについて</p>	<p>単</p>	<p>平成 31 年 3 月</p>	<p>山村学園短期大学紀要 29 号</p>	<p>ピアノ未経験者、初級者に対してのピアノ指導と取組についてや、取組み前後で学生の習熟度がどのように変化したかを分析、考察した。</p>
<p>4 保育における「音楽・音楽表現」に関する一考察 ~ サウンド・エデュケーション(おとさがし)を通して</p>	<p>単</p>	<p>令和 3 年 3 月</p>	<p>山村学園短期大学紀要 第 31 号</p>	<p>学生達に、大学内をリスニングウォークさせ、見つけた音を、色、形、オノマトペで等様々な方法で表現させる。学生たちがどの様な感じ方をするのか、またどの様な感性を持っているかを調査し分析、考察した。</p>